

AI コミュニケーションロボット「Kebbi Air」が TAIS に正式登録 ～補助金を活用した導入が可能に、介護現場の DX を加速～

エレクトロニクス商社の丸文株式会社（代表取締役社長 兼 CEO / COO：堀越裕史、本社：東京都中央区、以下、丸文）は、取り扱い製品である NUWA ロボティクス社製 AI コミュニケーションロボット「Kebbi Air」が、公益財団法人テクノエイド協会（以下、テクノエイド協会）の福祉用具情報システム（Technical Aids Information System、以下、TAIS）に正式登録され、TAIS コードを取得しましたのでお知らせいたします。

【TAIS 登録の背景】

TAIS は、テクノエイド協会が運営する、「企業情報」や「福祉用具情報」を収集・発信するシステムです。介護現場では、利用者や介護者の身体状況や環境に合わせた最適な福祉用具を選定することが極めて重要となっており、同システムは全国の介護事業者や自治体、ケアマネジャーなどが、適切な福祉用具を選定する際の重要な情報源として広く活用されています。

今回の TAIS 登録により、介護事業者や自治体の皆様は、数多くの製品の中から安心して「Kebbi Air」をご検討いただけます。

●「Kebbi Air」TAIS 登録情報

名称	TAIS コード	分類コード
Kebbi air S	02258 - 000001	[1]214290:コミュニケーション機器

【補助金による導入支援】

2025 年度の介護テクノロジー導入支援補助金においては、TAIS 登録された製品が原則として補助対象となることが明記されております※1。そのため、TAIS 認証を取得している「Kebbi Air」を、今後はより介護現場に導入いただきやすい環境になります。（※ 1：自治体による）

【今後の取り組み】

今後、当社では「Kebbi Air」の介護業界への導入を加速させ、介護現場における課題の解決に貢献します。
加えて、介護事業者が導入しやすい環境や導入支援体制を整備し、よりスムーズに「Kebbi Air」を導入いただけるように努めてまいります。

NUWA ロボティクス社製 AI コミュニケーションロボット
「Kebbi Air」



【AI コミュニケーションロボット Kebbi Air について】

当社は 2024 年 3 月に、台湾の NUWA Robotics Corp.と資本提携を行い、NUWA ロボティクス JAPAN 株式会社と販売代理店契約を締結しました。以来、同社の AI コミュニケーションロボット「Kebbi Air」と関連ツールの取り扱いを開始し、介護・医療市場向けに独占的に販売^{※2}しております。 （※ 2：一部例外もあり）

「Kebbi Air」は、生成 AI を活用した AI コミュニケーションロボットです。会話だけでなく、多彩なレクリエーションや施設の受付・案内、家族との見守・ビデオ通話などができ、カスタマイズ性も高いのが特徴です。そのため、介護現場に寄り添った設定が可能で、施設の共用部や居室だけでなく在宅介護の場でも活用できます。

●Kebbi Air の詳細はこちら：<https://www.marubun.co.jp/products/42715/>

<丸文株式会社について>

本 社：東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1
設 立：1947 年
代 表 者：代表取締役社長 兼 最高経営責任者（CEO）、最高執行責任者（COO）堀越裕史
従 業 員：1,179 名（連結：2025 年 3 月 31 日現在）
資 本 金：62 億 1,450 万円
売 上 高：2,108 億円（2024 年度連結）
事業内容：半導体や電子部品、システム機器などの国内外の先端エレクトロニクス製品を販売する商社。
東京証券取引所プライム市場に上場。（コード：7537）
U R L：www.marubun.co.jp

NUWA ロボティクス社製品に関するお問い合わせ先
丸文株式会社 ディオネカンパニー 担当：西井
TEL：03-3639-9650 FAX：03-5643-0354
E-mail：dione_mkt@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
丸文株式会社 経営企画部 担当：酒井・熊谷
TEL：03-3639-3010 FAX：03-5644-7693
E-mail：koho@marubun.co.jp